

知ってる?

地域の学びの拠点!

公民館

誰でも学びたいと思ったことを学び、活動することができる場です。岡山市は、中学校区すべてに公民館を設置しています。

放課後子ども教室

放課後や週末に、小学校の余裕教室などを用いて子どもたちの居場所をつくり、地域住民との交流や様々な体験学習活動を行っています。

岡山市では、地域社会の教育環境の充実を目指して様々な取組を行っています。
今回は「地域の学びの拠点」として、公民館と放課後子ども教室等について紹介します。



岡山市教育委員会
広報専門官 ころぼん



放課後子ども教室について

岡山市では平成19年度から「放課後子ども教室推進事業」を実施。小学校区を単位として教室を開設し、地域住民を主体とした実行委員会によって運営されています。具体的な取組は、宿題サポートや料理教室、スポーツ教室など多岐に渡ります。

実施体制

放課後子ども教室

コーディネーター
取組の企画、担い手確保、全体調整

連携・協力

教育活動推進員
教育活動サポーター
学習支援や多様なプログラムの実施、安全管理

多様な
プログラムの提供

取組例

学習支援

- 宿題の指導
- 読み聞かせ

体験活動

- 工作・実験教室
- 料理教室
- スポーツ
- 文化活動

交流活動

- 自由遊び、昔遊び
- 地域の行事への参加

地域住民や大学生、企業OB、民間教育事業者、文化・芸術団体等の様々な人材



子どもたちの育成と、地域で子どもを育てる環境づくりにつながっています

公民館について

岡山市では公民館を共生のまちづくりの拠点とし、これまでもESDなどの課題に取り組んできました。その取組は「ESD岡山モデル」として評価されています。平成31年3月には「岡山市立公民館基本方針」を新たに策定しました。

ESDとは、「未来」に向けて、学びと実践の良い循環をつくる一連の取組のことだワン

これからの公民館

「ともにわたしたちが未来をつくる 開かれた公民館」

学び合う

活躍する

未来をつくる

共生のまちづくり

多様な人の支え合いの地域作り、
年齢・性別・障害・国籍等に関わらず社会参画

出会う

つながる

地域防災

防災・減災、災害から復元する力を高める

若者

若者の主体的な地域参画の応援

開かれた場・関係づくり

持続可能で社会全体で人々が支え合う社会の実現へ

旭東 公民館

子どもたちが筆を体験。日本の伝統に触れています!



箏の教室「子どもおこと」

旭東公民館では、約12年前から地域の子どもに箏を教える教室を開いています。更に夏休みには、未経験者を主な対象とした体験会を開催。目を輝かせながら、日本伝統の文化に初めて触れる子どもたちの姿が印象的です。また、教室には様々な年齢の子ども、講師が集まるので、年の差をこえた協調性や目上の人と接する際のマナーを養う場にもなっています。



箏教室 講師 瀬戸川 歌々美さん

親しみやすい曲で楽しく練習を

箏は敷居が高いものと思われがち。ですから親しみやすいように、ポップスやアニメソングなどから練習曲を選んでいきます。技術を身につけた子どもたちが、今度は年下の子を率先して指導する姿は実に喜ばしいもの。そうして文化を受け継いでいってほしいですね。



御南小学校

子どもたちが中心となって、オリジナルソングを制作中!

御南小学校 放課後子ども教室 [みんなキッズコーラス]

みんなキッズコーラスは、今年で結成18年目。36人の子どもたちが合唱を学び、コンクールに出場したり高齢者福祉施設を慰問したりしています。コロナ禍の現在は、オリジナルソングを制作中。子どもたちが中心となって、歌詞を考えました。レコーディングをしてオリジナルCDにする予定です。歌の練習も、仲間たちとWeb会議ツールなどをうまく活用しながら励んでいます。



心を開いて、素敵な歌を

いつも大切にしていることは、子どもたち一人ひとりの意見を重んじて、自主性を引き出すこと。心を開いてくれるほどに、気持ちのよい歌がうたえるようになります。晴れやかな子どもたちの笑顔を見るたびに、大きなやりがいを感じます。

合唱団 講師 竹並 祐季子さん



ほかにどんな取組があるのかな?

令和2年度 岡山市放課後子ども教室推進事業の取組予定

実施施設	教室の名称	主な活動内容
京山公民館・伊島小学校	ほっとスペース放課後	日常活動(工作・編み物・昔遊びなど)、科学実験 他
御南小学校	御南小学校放課後子ども教室	コーラス、季節の行事や昔遊びの体験 他
岡南小学校	さらさら岡南っ子	吹奏楽、スポーツ教室、ビオトープ教室 他
津島小学校	津島子ども教室	吹奏楽、コーラス
平津小学校	ひらっ放課後子ども教室	パルーンアート、学習教室、昔遊び 他
吉備小学校	吉備小学校放課後子ども教室	読み聞かせ、ストーリーテリング、紙芝居 他
桃丘小学校	ももっこ教室	異学年・地域との交流体験、算数教室
庄内小学校	庄内放課後プラン	金管バンド、ソフトバレーボール、料理教室、ジャグリング 他
横井小学校	横井どんたくスクール	囲碁・将棋、ディスコン 他
宇野小学校・うのコミュニティハウス	うの放課後子ども教室	宿題教室
操明小学校	操明放課後子ども教室	和太鼓、スポーツチャンバラ、囲碁・将棋、星空観察会 他
大宮小学校	大宮子ども教室	学習支援、茶道、料理教室 他
太伯小学校	太伯子ども教室	学習教室、うらじゃ、琴教室、バスケットボール、陸上 他
御休小学校	御休放課後子ども教室	和太鼓、自然教室、算数教室
浮田小学校	浮田小学校放課後子ども教室	読み聞かせ、食育教室、和太鼓
小串小学校	小串放課後子ども教室	学習支援、生け花、工作、ムーブメント教室 他
南輝小学校	南輝小学校放課後子ども教室	宿題教室、けん玉、絵手紙、スポーツ教室、うらじゃ、将棋教室 他
第二藤田小学校	第二藤田小放課後子ども教室	金管バンド、算数教室、茶道 他
浦安小学校	浦安放課後子ども教室	金管バンド

大宮小学校

茶道や学習支援を通して、地域の輪を結びます!

大宮子ども教室 [茶道教室・くすの木クラブ]

大宮子ども教室では、約16年前から茶道を教えています。七夕まつりなど地域のイベントでは、子どもたちによるお茶会を開催。地域の方々には子どもたちの見事なお点前に、目を丸くして驚くそう。また、この教室では学習支援(くすの木クラブ)も昨年7月から行われています。先生役を務める地域の方々、子どもたち、更にその保護者をつなぐ交流の場にもなっています。

学びと遊びの場を提供

休園した幼稚園を利用して、学習支援を行っています。勉強を教えるだけでなく、遊戯室を開放して子どもが遊べる場所も提供。過疎化が進んでいるこの地域ですが、取組を通して人々の絆の輪が広がっているのを感じています。



くすの木クラブ 代表 東藤 貴さん

Voice

先生が優しく宿題を教えてくれるのでうれしいです。勉強が終わったあと、みんなと遊ぶのが大好きです。

発達障がいに関する理解と、支援の輪を広げています!

東山 公民館

ひまわりサポーターズクラブ

ひまわりサポーターズクラブは、主に発達障がい児を育てる保護者らに向けて、情報提供や勉強会の開催などを行っています。発足は平成23年。障がいの有無を問わず、子どもたちの笑顔があふれる地域にしたいという思いから結成されました。公民館という地域の拠点で活動し、正しい知識を発信することで、障がいにに対する理解を地域全体に広めることにもつながっています。



ひまわりサポーターズクラブ 代表 西田 美さん

悩みを分かち合いましょ

私も発達障がいのある子どもを育てています。自分自身、このクラブで正確な情報と悩みを分かち合う仲間を得て、救われました。行政や、同じ活動をする支援グループ、地域の人々とスムーズにつながることができるのは、公民館のサポートのおかげです。これからも協力して、悩み保護者を支えていきます。



地域の学びの拠点を探そう!

取組紹介

岡山市内には、ユニークな取組を進めている地域の学びの場がたくさんあります。詳しい活動内容と、参加者の生の声を集めました。みなさんの街にもこうした拠点はきっとありますから、どんな活動があるのか調べてみましょう。

*取材に協力してもらったみなさんには、撮影時のみマスクを外していただきました。

灘崎 公民館

ボランティアを通して、地域への愛を育んでいます!

中高生登録制ボランティア「チーム灘」

子どもたちの地域への愛着心を育むため、「チーム灘」は中学生以上を対象として平成29年度に発足しました。これまでの主な活動は、地域の文化まつりの運営補助や司会、小学生にゲームを通して防災を教える講師役など、多岐にわたります。活動を間近で見守る公民館の職員は、「経験を重ねるたびに、子どもたちが自主的に発案・行動するようになっていく姿は実に感動的です。地域を良くしていきたいという思いが芽生えつつあるのを、言動の端々から感じることができました」と語っていました。



*写真は昨年度の活動の様子です。

Voice

自分の役割を考えるように

以前は、地域における自分たちの役割を考えることなど、ほとんどありませんでした。しかし活動を通して、地域の大人や小学生と触れ合うようになって、自分は地域のために何が出来るのだろうと考えるようになりました。これからも若い世代で連携を取り合い、活動していこうと思います。



チーム灘 高校生メンバー

吉備 公民館

お父さん・子どもたちが遊べて仲間を増やせる場をつくっています!

ちちとくらぶ

吉備公民館では、父親と子どもたちが思い切り遊ぶための講座「ちちとくらぶ」を開講中。川遊びをしたり、キャンプを楽しんだり、手作りしたおみこしを担いで地域の祭りに参加したりしています。吉備地区は転入家族が多い地域でもあるため、父親同士、子ども同士の交流を広げるとい意義も。地域の未来をつくる担い手の育成を目指しています。



*写真は昨年度の活動の様子です。

子どもも大人も夢中に

私たち父親が中心となって、企画運営を行っています。毎回どんな遊びをするかアイデアを出し合い、子どもも大人も夢中になって楽しんでいます。今は募集定員を超えてしまうほどの人気ぶり。若いお父さんたちの参加も増え、幅広い年齢層のコミュニティーができあがっています。

ちちとくらぶ リーダー 刀浦 明さん



そのほかの公民館でも、いろいろな取組をやっています!

南公民館 自然体験リーダーズクラブ

南公民館では、毎年夏に「セミの羽化観察会」を行っています。

Voice

必死に羽化しようとするセミの姿に感動しました! 大人になる瞬間を目の前で見られてよかったです。



子どもたちには、自然や生き物の姿を通して自分たちの故郷を記憶してほしい。その美しさをいつか、かけがえないものとして思い出していただければと思います。

自然体験リーダーズクラブ 会長 田中 康敬さん



各公民館の取組をHPでチェックしよう!



▲ESDなび ▲岡山市HP

おかやまっ子チャレンジアップ賞 推奨実践校区 取組紹介

岡山市の教育課題の解決に向けて、中学校区ごとの学力向上・地域協働などの取組を広く市民の方々に知っていただくために広報し、自立する子どもの育成を推進する目的で実施している「おかやまっ子チャレンジアッププロジェクト事業」。
その一環として、他校の参考になる取組を行っている中学校区として昨年度表彰された4つの推奨実践校区を紹介するよ♪



たけべ 建部中学校区 ●建部中 ●福渡小 ●建部小 ●竹枝小



小学校で行っている「自主学习ノート」の経験を中学校でも続けることによって、家庭での学びの生活習慣を継続しています。

また、地域資源や地域人材を活用して、体験活動や授業の講師を依頼しています。特に中学校では、公民館と連携して建部の将来を考えるなど、地域協働学校の取組を推進しています。



ごわ 香和中学校区 ●香和中 ●野谷小 ●馬屋上小 ●横井小



学力調査結果を有効に活用した授業改善の取組や、連絡帳と一体化した自主学习ノート、自主学习週間などを設定し、学力向上を図りました。

学校園連携部会を定期的に行い、会議内容は必ず各学校の全職員で共有し、部会からの提案などの実現につなげています。



とみやま 富山中学校区 ●富山中 ●富山小



中学生による小学生への学習ボランティアや互いを認め合う集団づくり、「だまつて清掃」の実施など、学力向上と落ち着いた学校生活を送るための取組を中学校区で行いました。

「富中ギャラリー」や電子町内会による小学校の活動紹介など、地域協働学校の取組も推進しています。



ふくなん 福南中学校区 ●福南中 ●福島小 ●南輝小



児童会と生徒会が連携したあいさつ運動では、児童会と生徒会であいさつ標語を考え、3校で共通の横断幕を作成しました。標語を記載した共通のベストも作り、学区内の保育園・幼稚園でも着用して、あいさつ運動に取り組んでいます。

「特別支援教育の視点を生かした授業づくり」では、保育園・幼稚園も含めた授業参観や研究協議ができ、学びの連続性の大切さを教職員間で共有することで、授業改善や学習環境改善につながることが期待できます。



こらぼ ご意見・ご感想をお聞かせください!

今回の特集に興味をもってお読みいただいた記事やその理由などを、今後取り上げて欲しいテーマと共にお寄せください。抽選で図書カード1,000円分を5名の方にプレゼントします。

こらぼVOL.14に寄せられた ご意見・ご感想 前回テーマ ▶ 学校を支える地域の力を集結! 地域とともにある学校づくり

我が家の学区では、地域の方々のおかげで様々な郷土体験をさせてもらっています。先日舟ゆうさんの体験をさせてもらい、子どもは楽しみながら水路の役割について学んでいました。次は七輪体験があると大喜びです。またボランティアの皆様のお世話になることになりました。私も生活や子育てが落ち着いたら、地元へ貢献し、次世代に繋げていけるような活動に少しでも携われたらいいなと思いました。

御南中学校の記事にもあるように、地域の人でも学校の先生だけでは生徒に教えられるような自分が得意とすることを子どもたちに教えられるというのは素晴らしいことです。私も小学生の頃、学校前の床屋さんが空襲の体験をお話してくれたのを覚えています。地域全体が繋がりを築いて、子どもたちにより豊かな教育を受けさせることができると思います。

学力向上、英語教育、ネットモラルやプログラミングなど、子どもたちに求められるものが多くある一方で、先生方の働き方改革も進めようとしていることに矛盾を感じています。この矛盾が地域協働学校で解決できたらいいなと思いました。組織づくりや協議会の運営なども含めて、先生方の負担にならず、子どもたちの力を伸ばしたり、地域を思う心を育んだりする取組が進んでいくことを願っています。

地域学校協働本部の活動報告について、3世代交流の行事がとてもいいなと思いました。行事なら、数回も高くないですし、我が子が通う中学校でも、ボランティアとして、生徒に関わり地域の方と一緒に行事を盛り上げています。若い子どもたちだけでなく、否定的な見方をしてしまう大人もいますので、ふれあいを通して本来の子どもの純粋さなども感じてもらって、地域みんなで子育てをしていくという昔のやり方も守っていかれたらと思います。



応募方法

〒、住所、氏名、年齢(または学年)、電話番号を明記の上、下記のあて先へご応募ください。

【はがき・封書】
〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1
岡山市教育委員会事務局 教育総務部教育企画総務課 行 メール用

【FAX】086-234-4141
【Eメール】korabo@city.okayama.lg.jp

応募締切

令和2年11月30日(月) 当日消印有効
※お寄せいただいた個人情報は、業務目的以外には使用しません。
※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

紙面で紹介している教職員や関係者の所属は令和2年8月末現在のものです。

LINE@岡山市教育委員会 配信中!
教育委員会の取組や子育てに役立つ情報、学校給食レシピなどを配信しています! ぜひご登録を!

ID 検索
@okayamashi korabo